

第4章 医療の章

■ 現在受診している医療機関（病院・診療所・歯科・薬局）

医療機関名	電話番号	診療科	主治医	受診頻度又は直近受診日

■ 保険証・診察券の保管場所： _____

■ まめネット加入の有無　　： 加入 未加入

■ 体調・身体のことでのこと気になってしまっていること、気を付けていること

■ 人生の最終段階についての考え方

- ・自分自身で意思決定（判断）ができない状態になったとき、代わりに意思決定して欲しい人（代理意思決定者）

※優先順位の高い人を上から順番に記載（家族、親族、友人など）

氏 名	関係（続柄）	相手に依頼した日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日

■ 最期のときを過ごしたい場所

- 自宅
- 病院（緩和ケア病棟など）
- 介護施設
- 代理意思決定者や家族に任せる
- その他（ ）

選択した理由や考え方など

病名や余命の告知について

- 病名・余命を告知してほしい
- 病名のみ告知してほしい
- 代理意思決定者や家族に任せる
- その他（ ）

選択した理由や考え方など

延命治療について

もし、治療が不可能な病気（進行がん、慢性心不全など）にかかり、その後、病状の悪化などにより、十分に考えたり、周囲の人に自分の考えを伝えられなくなった場合、どのような治療を望みますか。

- 延命を最も重視した治療

心肺蘇生、気管挿管、人工呼吸器の使用や集中治療室での治療など、心身に大きなつらさや負担を伴う処置を受けても、できる限り長く生きることを重視した治療を受ける。
(その中で生じる苦痛な症状については、同時にできる限りの症状緩和のための治療やケアを受ける)

- 延命効果を伴った基本的、一般的な内科治療

集中治療室への入院や心肺蘇生、気管挿管、人工呼吸器の使用などの、心身に大きなつらさや負担を伴う処置までは希望しないが、そのうえで、少しでも長く生きるために治療を受ける。
(その中で生じる苦痛な症状については、同時にできる限りの症状緩和のための治療やケアを受ける)

- 快適さを重視した治療

治療による延命効果を期待するよりも、できる限り苦痛の緩和や快適な暮らし（自分らしい生活）を大切にした治療を受ける。
(苦痛な症状については、できる限りの症状緩和のための治療やケアを受ける)

上記の選択肢を選んだ理由や考え方など

●上記のほか、人生の最終段階における医療の考え方や過ごし方の希望などを書いてください。

※選択した項目や記入した希望などは、いつでも変更できます。あなたが望む最善な選択を家族、主治医、ケアマネジャーと話し合ってみましょう。（「今は考えたくない」「話したくない」という気持ちも、あなたの大切な考え方です）

あなたが望む医療について話し合った日

いつ： _____

誰と： _____

最終記入年月日

年 月 日